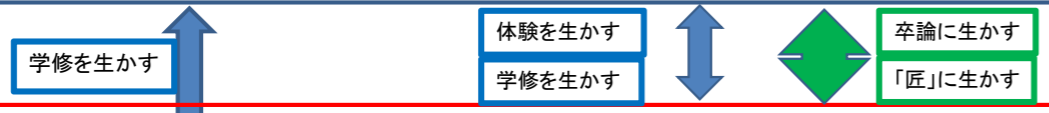


大分大学「地域創生人材を育成する科目カリキュラムマップ」(平成29年度現在の構想☆平成31年度までに修正して構築)

		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
学部専門科目	教育学部	学部必須		教職展開ゼミ(2)				
		学部選択			教育コミュニケーションカの開発(2)			
		学部選択		教育支援実践研究Ⅱ(2)				
	経済学部	学部必須						
		学部選択必須						
		学部選択		中級演習Ⅰ 中級演習Ⅱ	農村再生セミナー(2) 農村発展論Ⅰ(2) 農村発展論Ⅱ(2)			
	理工学部	学部必須						
		学部選択				都市計画(建築)		
		学部選択				都市システム工学(建築)		
	福祉健康科学部	学部必須	福祉健康科学概論(2) アーリー・エクスポージャー(1) リハビリテーション医学・概論(2)					
		医学科必須			地域医療実習		地域医療・地域保健・総合内科 (地域医療実習と計4)	
	医学部	看護科必須			地域看護学実習(3) 地域看護活動展開演習(1)			

大分大学DPの柱

- 専門的知識・技能の活用**
専門分野に関する基礎的な知識や技能を横断的・総合的に活用することができる。
- コミュニケーション能力**
日本語や外国語を用いて、自らの意見を文章および口頭で論理的に表現できるとともに、他者の意見を傾聴することによって、多様な人々と円滑に相互理解を図ることができる。
- 創造的問題解決力**
個人または他者との協働で、課題を発見し、批判的思考法を用いた創造的解決策の提案、解決への取り組みを行うことができる。
- 社会的責務と倫理**
社会のルールや規範に則り、自らの良心と良識に従って行動することができる。
- 地域発展・人類福祉への貢献**
インクルーシブな視点を持ち、多様な文化・価値観を尊重しつつ、社会における自己の責任と使命を認識して、地域の発展と人類福祉の向上のために行動することができる。
- 生涯学習力**
学ぶべき内容を自ら把握して目標を設定し、高い学習意欲と探究心を持って主体的に学修することができる。



高度化教養科目

100名
4単位
取得者

高度化教養科目(大分を創るトップアップ科目)

ステップ②
60名

ステップ③

- ①利益共有型インターンシップ(企業型)
※受講定員:20名
- ②利益共有型インターンシップ(地域豊じょう型)
※受講定員:20名
- ③高度化学習ボランティア実践
※受講定員:20名

「匠」認証

県内企業等(企業・公務員・NPO等)への就職拡大につながる中核的人材としての資質・能力(サーバントリーダー)

評価基準(20名程度)
※高度化4単位必須
地域と企業に響く人材に関する企業・大学等の認定方針

教養教育科目

ステップ① 基盤教養科目(大分を創る科目):2単位必須

企業力
* 中小企業の魅力の発見と発信 * 男女共同参画入門 * 職業とキャリア開発 * インストラクショナルデザイン入門 * 企業と労働 * 日本経済入門 * 人間・労働と技術の現代史 * 経営学の基礎 * 経済学を学ぶ * 簿記の基礎 * 経済学で物事をみる * 知的財産入門 * 企業会計の基礎 * 企業ファイナンス入門 * 事業創生入門

地域力
* プロジェクト型学習入門1 * プロジェクト型学習入門2 * 地域の住まい論 * 建築環境計画 * 少子高齢化と地域福祉社会 * 大分の水Ⅰ * 大分の水Ⅱ * 高齢者の身体機能と疾病の特徴 * 大分の地域資源(前期) * 大分の地域資源(後期) * 大分県の歴史Ⅰ * 大分県の歴史Ⅱ * 早期体験実習(医学部医学科) * 健康科学概論(医学部医学科・看護学科) * 運動器疾患の治療と予防 * 大分の人と学問 * 地域と情報 * 前近代日本の国家と社会 * 自然災害と防災の科学 * 建築構造工学

汎用力
* 基礎ゼミ(教育学部) * 基礎演習Ⅰ(経済学部) * 基礎ゼミ(福祉健康科学部) * 医療情報システム学(医学部医学科) * 情報科学(医学部看護学科) * 医療情報学(医学部医学科) * コンピュータ科学入門 * スポーツと生活 * カタリパでキャリアを拓く * 学習ボランティア入門 * 人類の知的遺産と向き合う * 木材加工の技術 * 「読むこと」と自己開拓 * 学びと生活の探求 * 共生社会論 * 創造的思考法 * 学習意欲の心理学 * 福祉テクノロジー入門 * 現代社会と心理学 * 日本の環境政策 * 市民参加と現代社会 * 保育学基礎論 * 日本国憲法(前期) * 現代社会と法 * 日本国憲法(後期) * 社会調査の基礎 * 子どものこころの育ち * Education of the World in Comparative Perspective * 日本国憲法(後期) * 現代国際政治と日本西洋思想の源流 * 東アジア史の諸相 * 国際健康コンシェルジュ養成講座 * 日本文化論(前期) * 日本文化論(後期) * 初等教育のためのものづくり * 手作り絵本の楽しみ * ハロック音楽の世界 * 現代天文学と生命 * 抽象化と代数学 * 数学と文化 * 身近な物理学 * エレクトロニクスの世界! * 環境の化学 * 機械技術概論 * 情報科学の世界 * 機械の世界 * 暮らしの化学 * 機械と文明 * クルマと社会の関わり * 数学入門 * 生命科学と社会

大分を創る人材を育成するカリキュラムにおいて養成される人材像

企業力(起業家・企業人・職人)	地域力(大分豊じょう化の育成)	汎用力(汎用性の育成)
<p>コンセプト:大分県を中心とした企業が求める「企業理解」(企業への関心)企業に求められる能力に関する教育内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①企業・職種・製品開発等の仕組みについて説明することができる。 ②経済の主体(消費者や企業の動き、政府の役割およびその活動)、およびそれらの相互関係を説明することができる。 ③企業自身の魅力や企業のマーケティングにおける製品開発、ブランド戦略、価格設定について説明することができる。 ④企業の経営者、管理職、専門職の職務内容を説明することができる。 ⑤企業が抱える課題を知り、その解決方法を提案することができる。 ⑥企業を体験して、企業が直面する課題について多面的に考えることができる。 ⑦提供される商品・サービス、財務戦略について新しい提案ができる。 ⑧企業を体験して、企業が直面する課題についてその解決方法を提案することができる。 ⑨企業に参画して、経営者と共に「グランドデザイン」や「戦略」等の新規事業を企画することができる。 	<p>コンセプト:大分県を中心とした地域が求める「地域理解」(地域への関心)に関する教育内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①大分の地理課題(教育・福祉・医療・科学・文化・防災等)について説明することができる。 ②大分のまちづくりや特色ある取組(教育・福祉・医療・科学・文化・防災等)について説明することができる。 ③大分県における県・市町村の政策について説明することができる。 ④大分を体験する地域課題を知り、その解決方法を提案することができる。 ⑤地域での活動を体験し、地域社会が直面する地域課題について多面的に考えることができる。 ⑥地域での活動を体験し、地域社会が直面する地域課題についてその解決方法を提案することができる。 ⑦地域の取組に参画して、地域の「まちづくり」や特色ある取組の豊じょう化について多面的に分析して、中長期的な視野に立った「グランドデザイン」や「戦略」の新規事業を企画・実施することができる。 	<p>コンセプト:企業や地域から求められる就業基盤力、社会基盤力、学士力等の汎用能力を育成する教育内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①複数の情報手段による情報を収集して分析できる。 ②テーマに関する課題を整理して課題解決の目標を設定できる。 ③課題解決に向けた柔軟性を保った計画立案ができる。 ④課題解決過程において、進捗状況の把握、管理および適正な実行ができる。 ⑤多様な人や文化、考え方を理解することができる。 ⑥他者に分かりやすく説明・提案することができる。 ⑦他者と協働・協働して計画することができる。 ⑧他者と協働・協働して実行することができる。 ⑨組織や集団の一員として、積極性と柔軟性を保った議論を建設的に行うことができる。 ⑩組織や集団をコントロールするための柔軟性を保った計画作成と協働作業ができる。 ⑪社会や企業への関心がある。 ⑫組織・社会の一員としての規律(マナー)を守ることができる。 ⑬組織・社会の一員としての自分の役割を認識することができる。 ⑭組織・社会の一員としての自分の役割を認識して取り組むことができる。 ⑮組織・社会の一員として他者の意見を受け入れつつ、積極的に取り組むことができる。 ⑯モチベーションを維持して失敗を恐れず、粘り強く取り組むことができる。 ⑰「働くこと」の意義を知り、自分なりの生き方を持って主体的に働くことができる。